



未来を拓く心豊かでたくましい生徒の育成

杜の風

成田市立公津の杜中学校 学校だより「杜の風」 令和5年度 第6号（9月4日発行）
成田市公津の杜 5-29 ☎0476-20-5511 jh-mori@edu.city.narita.chiba.jp 文責：田野崎 真仁



学校HP

～ 2学期の始まりを迎えて ～

4 2 日間の夏休みも終わり、9月1日から2学期が始まりました。始業式では各学年の代表生徒から、学期を目標もって取り組んでいこうという趣旨の話がありました。また、生徒会長からも同様の話がありました。2学期は学校生活で一番長い期間であり、合唱コンクールなどの行事もあります。充実した学校生活になるようにしていきましょう。

さて、夏休み中に学校宛てに次のようなお手紙をいただいたので紹介します。

拝啓、突然の手紙で教失礼致します。去る7月22日、私は「もりんぴあこうづで」教育委員会主催の音楽講演会に参加させていただきました。その帰りのことです。姪が並木町に住んでおります。当日は並木町のお祭りということで、姪家族に会えないものかと公民館まで歩き始めました。炎天下の中、地図の読めない私には辿り着くのは至難の業でした。全く方向を間違っ歩いていたら、一人の男子生徒さんに出会いました。その生徒さんは私が道を尋ねると自転車に乗っていたにも関わらず、『一緒に行っていいですよ』と言ってくれました。予定があるはずなのに（バレーボールの自主練に行くところだったそうです）快く私と一緒に焼けるような暑さの中を歩いて（しかも私を歩道側にしてくれて）公民館までの案内をしてくれました。公民館に着いた時も私が無事に姪に会えるか心配までしてくれました。「ありがとうございました。助かりました。」とお礼を言って分かれた際、中学校名と名前をお聞きしました。この時のことは本当に涙が出るほど嬉しく、姪には残念ながら会えませんでした。心がぽかぽかになりました。公津の杜中学校にこのような心優しい素敵な生徒さんがいることをお伝えしたくペンを執りました。貴校の教育の根幹に「生徒の優れた面、頑張っている姿を見逃さず認め、褒め称えていく」ことが書かれていました。まさに佐藤さんのような生徒さんがいることは、教職員の皆様、保護者、地域の皆様が温かく子どもたちを育てていらっしゃる証だと思いました。どうぞ、佐藤さんのような生徒さんがこれからも公津の杜中学校で輝いてもらいたいなあとと思いました。今後も公津の杜中学校の益々のご発展を心よりお祈りしています。

このお手紙を読んだ私も心が暖まりました。親切にしてもらった方の気持ちがよく伝わってきます。今回のような行動はなかなかできることではないと思います。まさに「杜中の誇り」と言って過言ありません。

2学期も学習に部活動や諸活動、様々なことに頑張る杜中生を全職員で応援してまいります。



～ 公津の杜中学校教育ミニ集会を終えて ～

8月21日(月)に「中学生のスマホの使い方」をテーマとし、教育ミニ集会が行われました。当日は参加保護者と杜中教職員、学校運営協議員で、大手通信会社の docomo 提供の「スマホ安全教室」の動画を見ながら、中学生のスマホ事情などを考え、よりよい使用方法について話し合いました。その中で使用した、杜中生徒のアンケート結果の一部を以下に紹介します。(577名の生徒が回答)

① 現在スマホを持っていますか。

自分だけのものを持っている 89.3% 親と兼用で持っている 6.2%
持っていないがほしい 3.8% 今は必要ない 0.7%

② スマホの主な利用は何ですか(所持生徒549名回答)

友人との連絡手段 87.2% 家族との連絡手段 85.4%
動画の視聴 43.7% 写真や動画を撮る 43.5%
インターネット検索 40.1% ゲームをする 38.1%
学習のためのインターネット検索 29.5% SNSの投稿を見る 27.1%
SNSへ投稿する 8.2% ネットショッピング 4.4%

③ 保護者と決めたルールはありますか

使用時間(夜何時まで) 49.3% 知らない人とやり取りしない 46%
個人情報を書き込まない 45.3% 勝手にアプリを取り込まない 44.2%
使用時間(合計時間) 27.9% 勝手に設定を変えない 28.5%
特になし 20.8% 使用場所の制限 13.9%
SNSを使わない 13.9%

④ スマホの使用でトラブルや怖い思いをしたことがありますか ある 4%(23件)



スマホや SNS の使用によるトラブルは中学生だけでなく社会問題になっています。最近でも、飲食店での不適切な行動により損害賠償に至ったケースも報道されておりました。杜中生も少なからずトラブルや怖い思いをした生徒がいるようです。

現在の中学生は生まれながらにして「スマホ」が身近にあり、使用するのが当たり前のような社会になっているのかも知れません。例えば高校入試でも「インターネット出願」が主流になっているなどにも表れています。そこで、ミニ集会では、トラブル回避のために使用を禁止するより、正しい使い方を教えていく。そのためには大人側も正しい知識を持ち、適切に助言や支援(時には「約束」などの制限)をすることが大切なのではないだろうかという結論に至りました。杜中では昨年度、一昨年度に「スマホ活用ガイドライン」を学校長、PTA 会長の連名で発出しています。今年度版もミニ集会を受けて、近日中に発出する予定ですので、各ご家庭でも「スマホの適切な使い方」について考えていただければと思います。

生徒も保護者も職員も「公津の杜中でよかった！」と思える学校を目指してまいります。